

川島クリニックは 4 月より更なる飛躍を期し、新しい体制となって、第 2 ステージに入ります。皆様にはより一層のご指導、ご支援のほど宜しくお願いいたします。



介護老人保健施設 いとうの杜

（静岡県伊東市）

施設長 福岡 正裕

明けましておめでとうございます



明けましておめでとうございます。新しい年を、静岡県伊東で迎えております。昨年 2 月、急遽、三鷹ロイヤルの丘から、いとうの杜へ異動となりました。

いとうの杜も、今年オープンから 10 年目という大きな節目の年となりました。伊東市で 3 番目の老健として、H 18 年 11 月 1 日に、スタートして以来、地元の利用者とともに、歴史を積み重ねてきました。老健を取り巻く状況は、今年も、一段と厳しくなってくると思われます。これまで、積み重ねてきた実績をベースにして、これからも、利用者目線に立った、利用者から満足して頂けるサービスの提供を目指して、職員一同、力を合わせて参りたいと思っております。今年も、引き続き、皆様方のご指導ご支援お願い致します。



石巻ロイヤル病院

（宮城県石巻市）

院長 石橋 清人

明けましておめでとうございます



明けましておめでとうございます。平成 19 年 9 月に誕生した当院も、地域の皆様と共に、9 回目の新年を迎えることとなりました。新たにオープンした南病棟も、お陰様で 1 年が経過し、石巻地域の方々への充実した医療・福祉サービス提供の一助となっている事と思われ

ます。間もなく、東日本大震災から、5 年が経過いたしますが、まだまだ道半ばである震災復興も、本年は、180 床規模の石巻市立病院の開院など、少しずつ医療供給体制の整備が進んでいくものと思われ

ます。そのような環境の中で、当院が石巻医療圏域の中で果たすべき役割、機能をしっかりと見据えながら、全職員が一丸となり、地域から信頼され、愛され、共にある“石巻ロイヤル病院”となれますよう努力してまいりたいと思っております。

本年もよろしくお願い申し上げます。



吉祥寺南病院

（東京都武蔵野市）

院長 山下 重雄

新年の御挨拶



新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

一昨年、内科、外科、麻酔科の医師が常勤で赴任され、さらに昨年 1

月より循環器内科として宮城医師が赴任されました。内科の常勤であった山崎医師は 8 月で退任されましたが、優秀な医師が集まり医局の体制はだいぶ充実してきました。夜間当直は第 3、第 4 土日以外すべて常勤の医師に当直して頂き、救急搬送件数、応需率も一昨年に比べ上昇しております。昨年度はさらに安定した病院運営を行っていくために今年度は単年で黒字化するという目標を掲げ私も朝礼のたびに話をしていました。職員も一丸となって頑張っており、10 月の時点では達成できております。数字のことばかり気にするのはよくないという御意見もあるかもしれませんが、数字を上げるということは多くの患者さんをできる限り受け入れ、適切な治療を行い一日でも早く元気にするということだと思っています。武蔵野市の二次救急病院は一昨年まで 6 病院ありましたが、閉院や 2 次救急返上が相次ぎ、昨年は 3 病院になってしまいました。この危機的状況の中、武蔵野市からの期待も高まっており、我々の悲願である病院建て替えに向けて色々な面で応援して頂いております。我々もこの期待にこたえられるよう全職員一丸となって頑張っていきたいと思っております。

本年も皆様の御支援、御指導のほどよろしくお願い申し上げます。



介護老人保健施設 三鷹ロイヤルの丘

（東京都三鷹市）

施設長 佐々木 常雄

明けましておめでとうございます



明けましておめでとうございます。関連施設の皆様のご支援、ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は、自然災害、大きな政治の動きなど色々なことがありました。

今年は、平穏な年であることを願っております。

これまで経験したことのない超高齢社会が進み、どう支えあってゆくのか、益々大変な時代に入ってきていると思いますが、当老健でも、皆さんそれぞれの立場で苦勞し、頑張ってくれています。

最近は何かと、時間、効率化で、数字が問題・目標となっております。

しかし、そのような時代であるからこそ、人間社会の原点に戻って「人との和、心を大切にする」必要があると思っております。

今年は、皆様の苦勞が報われる年、幸せな一年であることを願っております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



新宿野村ビルクリニック

（東京都新宿区）

院長 渡辺 芳人

新年あけましておめでとうございます。



新年明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新年をお迎えのこと心からお慶び申し上げ、今年もよい年でありますように、心よりお祈り申し上げます。

新宿野村ビルクリニックは今年で 5 年目を迎え、昨年より特に健康管理部門に重点を置き、企業に

働く方の健康支援、地域住民の健康管理を本年も推進して参ります。また、継続した指導・治療を推進すべく生活習慣病予防を含めた専門外来診療等、東京医科大学病院を始め近隣医療機関との一層の連携を推進し、その役割を十分に発揮できるクリニックへ展開して参ります。

本年も信頼を受け、健康を担うクリニックとして日々努力致す所存です。皆様のご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



豊川さくら病院

（愛知県豊川市）

院長 竹下 洋基

2016 年を迎えるにあたって



新年明けましておめでとうございます。

当院も、啓仁会の一員として 4 年目を迎えることになりました。昨年 2015 年には、秋から電子カルテの

稼働を開始しましたが、まだまだ落ち着かない状況です。回復期リハビリテーション病棟は、8.5 単位 / 人 / 日のリハを維持できており、稼働率の維持が課題となります。更なるスタッフの増員とともに、地域包括ケア病床も視野に置き、訪問診療部門の拡大を目指したい所存です。本年 2016 年も、昨年までと同様、引き続いて皆々様のご指導・ご鞭撻を頂けるよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



介護老人保健施設 たんぽぽ

（愛知県豊川市）

施設長 師富 邦夫

新年あけましておめでとうございます



新年あけましておめでとうございます。

本年より郷治廣達先生の後任として、老健たんぽぽの施設長を務めさせていただきます師富（もろとみ）です。

啓仁会にお世話になるのは 2 度目ですが、老健勤務は初めてであり、戸惑う事もあろうかとは思いますが、経験豊富なスタッフに助けられながら自分の責務を全うして行きたいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

さて、当老健たんぽぽは、豊川さくら病院に隣接しており、さらに 1 km 程先には豊川市民病院があります。つまり、当地はまさに「ワム・タウン」実践の場であると言えます。豊川市民病院―豊川さくら病院―老健たんぽぽ、この連携を益々強固なものにし、これまで以上に当施設利用者様らに地域の皆様に貢献できるよう、先輩諸氏のご指導を仰ぎながら、職員と共に努力してまいりたいと思



医療法人 昭仁会

北野病院

(埼玉県新座市)

院長 服部 明徳

新年あけましておめでとうございます



私事です、前の病院の外来に今でも週一回通っています。最近、電子カルテになりましたが、えらく不便で泣きそうです。加えてタイムカードが電子キーとなり、病院に着くなり与えられたマイナンバーを8ケタ入れないといけません。数字が覚えられず、メモに書いてもそのメモを忘れたりしていました。通勤途中で「もう外来やめようか」と思ったとき、あれ電子キー番号の下4桁1621 どうかで見たことあるぞ。そうそう北野病院の電話番号481-1621 だった。歩いていてはっと気付くと、どこかで神様が笑って「まあ頑張れ。」と言ったようでした。今でも電子カルテに苦労しながらもマイナンバーは忘れることなく外来を続けています。今年全国に導入されたマイナンバーも国から押し付けられて迷惑なものです、どこかに神様が隠れているかもしれませんね。では今年も元気で笑顔で過ごしましょう。



介護老人保健施設 四季の里

(埼玉県新座市)

施設長 関 公一

新年あけましておめでとうございます。



昨年は、世界ラグビーで日本旋風が沸き起こり、大いに盛り上がりました。選手たちは、どんなに大変であろうと、自分を信じて、毎日の厳しい練習に耐え、ひとりみんなのために、みんなはひとりのために力を合わせて進んでゆく、エディジャパンは進化しながら最強の敗者と称せられました。昭仁会の皆さん、皆さんの職場を思う気持ちが、昭仁会の未来を造ります。これからも困難や不如意に出会うでしょう。不如意にぶつかった時に、どのように思うか？頭にくる、いやだ、避けたい、逃げたいと心が働くか？それとも困難だからこそ、自分が強くなれると、これにぶつかることを快しとして、「よーし、やってやるぞ！」と魂の本性で勇み立つのか？心はとかく怠惰、安楽に流れようとし、魂の本性が曇ります。末梢的な快楽を求めるために、ほんとうの、深みにある快楽への感性が鈍る。施設のハードよりみんなのハート。いかにソフトが充実しているか、つまり我々職員がいかに強く、優しく魅力にあふれているかということです。今まで以上に、互いの立場を越えて、チーム介護の実践と発展を目指し、自ら行動してゆきましょう。



本年もよろしく御願いたします。



社会福祉法人 栄光会

統括施設長 北林 登美雄

あけましておめでとうございます



栄光会は今年で21年目を迎えました。長いようで短く感じた20年間で、あっという間に過ぎ去った感があります。この間、特別養護老人ホーム(4施設)を始めとする高齢者福祉事業、更に認可保育所(1施設)の児童福祉事業にと邁進し、数多くの方々に日頃らご支援、ご協力を賜り感謝申し上げます。今年は4月に所沢市において法人2番目の認可保育所「あきつやまゆり保育園(定員100名)」を開設いたします。



これから迎える超高齢化社会、そして、未来ある子ども達のためにも日々精進し、努力し続けていきたいと思いたすので、今後いっそうのご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム ロイヤルの園

(埼玉県所沢市)

施設長 高野澤 一夫

新年明けましておめでとうございます



昨年度は、所沢市保健センターデイサービスセンターが指定管理者制度期間満了に伴い、「デイサービスセンターなかみロイヤルの園」として4月1日に移転しました。移転先の所沢市中富南は、法人として初めての東部地区での施設開設となります。また、12月1日には気が付けばあっという間でしたが、大勢の方々の協力を得て開設20周年を無事に迎えることができました。



本年度は、4月1日に2番目の保育園となる「あきつやまゆり保育園」も開設します。介護施設職員と保育園職員が一丸となって努力し、信頼をいただけるよう頑張ります。これからも、皆様方のより一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム さいたまロイヤルの園

(埼玉県さいたま市)

施設長 深松 之雄

新春のごあいさつを申し上げます。



新春のごあいさつを申し上げます。穏やかな流れの中で新年の幕開けを迎え、ご支援いただいた皆さまに感謝申し上げます。昨年は、報酬の切り下げや、特養入居要件が要介護3以上とされるなど、制度始まって以来の改正がありました。また、施設整備が推進される一方で介護職不足は社会問題化してきており、ますます厳しい状況となっています。現に、平成29年4月までの特養整備計画を見ると、ここ5キロ圏内に406床の開設が予定されており、まさに他所事ではありません。こうした難しい状況にあっても、皆さまに選ばれ喜んでいただける施設を目指していきたいという開設以来の思いは持ち続けたいと考えています。本年も皆さまのお力添えをお願いいたします。



特別養護老人ホーム かわぐちロイヤルの園

(埼玉県川口市)

施設長 鈴木 一登

新年あけましておめでとうございます



かわぐちロイヤルの園は多くの皆様のご支援をいただきながら、無事に3回目の新年を迎えることができました。昨年は、世界全体で暗いニュースが相次ぎました。また、介護業界でも、介護保険改正があり、サービス提供の在り方について見直す年となりました。そのような中、ラグビーワールドカップの日本代表の活躍はとても印象的でした。前回大会優勝チームである南アフリカに対し、体格差を、技術とチームワークで跳ね返した瞬間は、スポーツの醍醐味であり、誰もが心を打たれたと思います。当施設でも、ラグビーの基本精神である「チーム一丸」という言葉に倣って、個々の技術と組織力の研鑽に励み、皆さまに喜んでいただける施設を目指したいと思います。本年も、皆様方のご支援ご指導お願い申し上げます。



特別養護老人ホーム さかどロイヤルの園

(埼玉県坂戸市)

施設長 齋藤 悦子

新年明けましておめでとうございます。



新年明けましておめでとうございます。さかどロイヤルの園も少しずつ、にぎやかになって参りました。各ユニットでお暮しになる方々の特徴が出始め、職員もそのことに沿って対応させていただいています。



昨年は開設後、初めての納涼祭を開くことができました。初めての大きな行事で担当者たちは不安が大きかったようですが無事、開催することができ、今後の自信につながったようです。

楽しいこともあった反面、教訓を得たできごともありました。今年はその教訓を活かし、「風通しの良い職場づくり」を目標に皆でがんばっていききたいと思います。

ケアハウス ロイヤルの園

(埼玉県所沢市)

施設長 村田 康二

新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。昨年は、1月ISによる日本人殺害、11月パリの同時テロなどテロの脅威の拡大や中国の軍拡や海洋侵出など我が国を取り巻く環境も変化しています。ただ平和を唱えれば、平和を維持できるものではありません。山本五十六元帥は、「百年兵を養うは、ただ平和を護るためである」と軍の保持は、戦争をするためでは無いことを説いています。昨年の安保法案成立など今後も備えを充実し、我が国の平和を維持してもらいたいものです。



昨年ケアハウスは、開設以来17年が経過し、80名全員の皆様が無事に過ごされました。本年も平和で希望に満ち溢れた年でありますように、入居者の皆様に明るくて暖かく、家庭的なホームと評価されるよう引き続き努力して参りますので、皆様方のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。